

感染症情報

10月9日～15日(第41週) 神垣小児科

流行の程度および推移は、今週だけではなく過去2～3週間も含めて、院長の判断で決めたものです。
あくまでも神垣小児科を受診された患者さんからの情報です。流行は地域によって異なります。

	疾患名	流行の程度	流行の推移	コメント
①	麻疹	★		
②	風疹	★		
③	水痘 (みずぼうそう)	★		
④	ムンプス (おたふくかぜ)	★		
⑤	百日咳	★		
⑥	溶連菌感染症	★★★★	→	コンスタントにみられます
⑦	肺炎 (マイコプラズマなど)	★		
⑧	ロタウイルス性胃腸炎	★		
⑨	その他の胃腸炎 (ノロウイルスなど)	★★	→	
⑩	伝染性紅斑(リンゴ病)	★		
⑪	手足口病	★★★★	→	コンスタントにみられます
⑫	ヘルパンギーナ	★		
⑬	咽頭結膜熱(プール熱)	★★★★	↑	増加中です
⑭	アデノウイルス感染症	★★★★★	↑	増加中です
⑮	上記(⑪⑫⑬⑭)以外の 夏かぜ症候群	★★	↓	発熱や発疹を伴います
⑯	RSウイルス感染症	★		
⑰	インフルエンザ	★★★★★	↑↑	急増中です
⑱	新型コロナウイルス感染症	★★★★	↓	減少傾向です
⑲	ヒトメタニューモウイルス感染症	★★★★	→	コンスタントにみられます
⑳	その他のかぜ症候群	★★		

「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)オミクロン株」はコンスタントに流行が続いていましたが最近では減少傾向です。この先の流行がどうなるかは予想ができません。

「インフルエンザA型」は最近寒くなるとともに急激に増加傾向です。このまま今年の冬の流行に続くのかは不明です。

「咽頭結膜熱」を含めた「アデノウイルス感染症」が最近急激に増加中です。高熱が3～7日続くことが多く治療薬もありませんので注意が必要です。

「溶連菌感染症」「手足口病」「ヒトメタニューモウイルス感染症」はコンスタントにみられています。

様々な感染症が流行していますから引き続きWithコロナの対応をしていきましょう。

★	なし
★★	たまにあり
★★★	時々あり
★★★★	流行中
★★★★★	大流行中

↑	増加傾向にある
↑↑	著しく増加傾向にある
→	変化なし
↓	減少傾向にある
↓↓	著しく減少傾向にある